

CompTIA A+ Essentials (2009年版)試験出題範囲

試験番号: 220-701

CompTIA A+を取得するためには、CompTIA A+ Essentials (試験番号:220-701)と、A+ Practical Application (試験番号:220-702)の2科目の試験に合格しなければなりません。CompTIA A+ Essentials 試験は、少なくとも500時間のラボまたは現場における実務経験と同等の知識を持つIT技術者に必要な実務能力を評価します。500時間の実務経験または、これと同等の知識には、コンピュータ技術、ネットワーク、セキュリティの基本機能、そしてハードウェア、周辺機器、ネットワーク、セキュリティコンポーネントを特定するスキルなどが含まれます。また、オペレーティングシステムの基本機能、基本的なトラブルシューティング方法の理解、適切な安全手順の実行、顧客と同僚との効果的なコミュニケーションの活用が含まれます。

CompTIA A+は、ISO 17024より認定 (Personnel Certification Accreditation)を受けており、定期的な出題範囲の見直しおよびアップデートを行っています。

CompTIA A+ Essentials試験で評価されるスキルおよび知識は、サブジェクト・マター・エキスパートのワークショップおよびエントリーレベルIT技術者に必要とされるスキルと知識に関する業界の調査結果の内容を反映しています。この調査の結果を基に、出題分野の内容および全体に対する出題比率を検討し、内容の相対的な重要性の裏付けをしています。

この出題範囲には、試験分野、出題比率、出題例が含まれています。出題例は出題範囲を明確にするためであり、試験の出題内容そのものを反映している訳ではありませんので、ご注意ください。

CompTIA A+取得を目指す受験者の皆様は、この出題範囲を学習のガイドとして使用していただくことが可能です。この出題範囲は、CompTIA A+ Essentials試験内容の項目が配分されているため、試験内容を想定して準備を進める上での手引となります。

以下は試験分野および各分野の出題比率表です。^{※1}

試験分野	出題比率
第1章 ハードウェア	27%
第2章 トラブルシューティング、リペア、メンテナンス	20%
第3章 オペレーティングシステムとソフトウェア	20%
第4章 ネットワーク	15%
第5章 セキュリティ	8%
第6章 運用手順	10%
合計	100%

^{※1} 分野別に取扱例があげられていますが、これらがすべての出題傾向を網羅しているわけではありません。また、この出題範囲に掲載がない場合でも各分野に関連する技術、プロセス、あるいはタスクについて、試験に含まれる可能性があります。本出題範囲は、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

CompTIA では、提供している認定資格試験の内容にて現在必要されているスキルを反映するため、また試験問題の信頼性維持のため、定期的な改訂を行っています。必要な場合、現在の出題を基に試験を改訂する場合があります。この場合、現在の試験に関連する資料・教材等は、継続的にご利用いただくことが可能です。

第 1 章 ハードウェア (27%)

1.1 ストレージデバイスとバックアップメディアについて分類し、それぞれの特性を比較することができる。

- FDD
- HDD
- SSD (ソリッドステートドライブ) と磁気記憶の違いについて
- 光学式ドライブ
 - ・ CD / DVD / RW / Blu-Ray
- リムーバブルストレージ
 - ・ テープドライブ
 - ・ フラッシュメモリドライブ (SSD) (例: サムドライブ、フラッシュメモリー、SD カード、USB メモリ)
 - ・ 外付け CD-RW とハードドライブ
 - ・ ホットスワッピング対応デバイスとホットスワッピング非対応デバイス

1.2 マザーボードのコンポーネント、種類、機能について説明をすることができる。

- フォームファクタ
 - ・ ATX / BTX、
 - ・ マイクロ ATX
 - ・ NLX
- I/O インターフェース
 - ・ サウンド
 - ・ ビデオ
 - ・ USB 1.1 と 2.0
 - ・ シリアル
 - ・ IEEE 1394 / Firewire
 - ・ パラレル
 - ・ NIC
 - ・ モデム
 - ・ PS/2
- メモリスロット
 - ・ RIMM
 - ・ DIMM
 - ・ S.O.DIMM
 - ・ SIMM
- プロセッサソケット
- バス・アーキテクチャ
- バス・スロット
 - ・ PCI
 - ・ AGP
 - ・ PCIe
 - ・ AMR
 - ・ CNR
 - ・ PCMCIA
- PATA
 - ・ IDE
 - ・ EIDE
- SATA、eSATA
- RAID の種類 (levels 0、1、5)

- チップセット
- BIOS / CMOS / ファームウェア
 - ・ POST
 - ・ CMOS バッテリー
- ライザーカード / ドーターボード

1.3 パワーサプライの種類と特徴について分類し、それぞれの特性を比較することができる。

- AC アダプター
- ATX 独自規格
- 電圧、ワット数と容量
- 電圧切替スイッチ
- ピン (20、24)

1.4 CPU の目的、特徴、機能について説明することができる。

- CPU の種類の特定
 - ・ AMD
 - ・ Intel
- ハイパー・スレッディング
- マルチコア
 - ・ デュアルコア
 - ・ トリプルコア
 - ・ クワッドコア
- オンチップキャッシュ
 - ・ L1
 - ・ L2
- スピード(理論値と実行値の違いについて)
- 32bit と 64 bit の違いについて

1.5 冷却方法とデバイスについて説明することができる。

- ヒートシンク
- CPU とケースファン
- 液冷システム
- サーマルコンパウンド

1.6 メモリの種類、特徴、目的について、それぞれの特性を比較することができる。

- 種類
 - ・ DRAM
 - ・ SRAM
 - ・ SDRAM
 - ・ DDR / DDR2 / DDR3
 - ・ RAMBUS
- パリティとノンパリティの違い
- ECC と non-ECC の違い
- シングルサイドとダブルサイドの違い
- シングルチャネルとデュアルチャネルの違い
- スピード
 - ・ PC100
 - ・ PC133
 - ・ PC2700

- ・ PC3200
- ・ DDR3-1600
- ・ DDR2-667

1.7 ディスプレイデバイスについて、それぞれの特性を比較することができる。

- プロジェクタ、CRT、LCD
- LCD 技術
 - ・ 解像度 (例: XGA、SXGA+、UXGA、WUXGA)
 - ・ コントラスト比
 - ・ 実解像度 (ネイティブレゾリューション)
- コネクタの種類
 - ・ VGA
 - ・ HDMI
 - ・ S-Video
 - ・ コンポーネント / RGB
 - ・ DVI ピン互換
- 設定
 - ・ リフレッシュレート
 - ・ 解像度
 - ・ マルチモニター
 - ・ 消磁 (デガウス)

1.8 周辺機器と入力デバイスについて、インストールと設定をすることができる。

- マウス
- キーボード
- バーコードリーダー
- マルチメディア (例: ウェブおよびデジタルカメラ、MIDI、マイク)
- バイオメトリックデバイス
- タッチスクリーン
- KVM スイッチ

1.9 アダプターカードの機能と種類について、それぞれの特性を説明することができる。

- ビデオ
 - ・ PCI
 - ・ PCIe
 - ・ AGP
- マルチメディア
 - ・ サウンド
 - ・ TV チューナーカード
 - ・ キャプチャカード
- I/O
 - ・ SCSI
 - ・ シリアル
 - ・ USB
 - ・ パラレル
- 通信
 - ・ NIC
 - ・ モデム

1.10 ノートパソコン(ラップトップ)のインストール、設定、最適化について実装することができる。

- 拡張デバイス
 - ・ PCMCIA カード
 - ・ PCI 拡張カード
 - ・ ドッキングステーション
- コミュニケーション通信
 - ・ Bluetooth
 - ・ 赤外線
 - ・ 携帯電話 WAN
 - ・ イーサネット
 - ・ モデム
- 電力と電気入力デバイス
 - ・ スイッチング電源
 - ・ 固定入力電源
 - ・ バッテリー
- 入力デバイス
 - ・ スタイラス/デジタイザ
 - ・ ファンクションキー
 - ・ ポイントデバイス (例: タッチパッド、ポイントスティック/トラックポイント)

1.11 プリンターについて、インストールと設定をすることができる。

- プリンターの種類について
 - ・ レーザープリンター
 - ・ インクジェットプリンター
 - ・ サーマルプリンター
 - ・ ドットインパクトプリンター
- ローカルとネットワークプリンターの違いについて
- プリンタードライバー(互換性について)
- 消耗品

第2章 トラブルシューティング、リペア、メンテナンス（20%）

2.1 あるシナリオを想定した場合のトラブルシューティング方法を特定することができる。

- 問題の特定
 - ・ ユーザーへの質問や、コンピュータへの変更事項について確認をする。変更を行う前にバックアップを実行する
- 想定される原因から仮説を立てる（当然の事柄を点検する）
- 原因を特定するため仮説を検証する
 - ・ 仮説が原因であると特定された場合、問題解決に向けた次のステップを検討する
 - ・ 仮説が原因ではない場合は、新たな仮説を立てるか、またはエスカレーションする
- 問題解決のための実行計画を立て、解決策を実施する
- システムの機能を点検し、妥当である場合は予防措置を実施する
- 結果を記録する（所見・処置など）

2.2 あるシナリオを想定した場合の一般的なハードウェアおよびオペレーティングシステムの症状とその原因について説明することができる。

- OSに関連した症状
 - ・ ブルースクリーン
 - ・ システムハングアップ
 - ・ 入力/出力デバイス
 - ・ アプリケーションのインストール
 - ・ 起動またはロード
 - ・ Windows 固有のプリンタートラブル
 - －プリントプールの詰まり
 - －誤った、または互換性のないプリンタードライバー
- ハードウェアに関連した症状
 - ・ 過度の熱
 - ・ ノイズ
 - ・ 異臭
 - ・ ステータスランプ
 - ・ アラート
 - ・ 目視可能なダメージ（例：ケーブル、プラスチック）
- ドキュメンテーションとリソースの使用
 - ・ ユーザー / インストールマニュアル
 - ・ インターネット / ウェブベース
 - ・ トレーニング資料

2.3 あるシナリオを想定した場合のプリンターのトラブルシューティング方法とツールについて実行することができる。

- プリントジョブの管理
- プリントスプーラー
- プリンタープロパティと設定
- テストページの印刷

2.4 あるシナリオを想定した場合の一般的なノートパソコン(ラップトップ)問題と、適切なトラブルシューティング方法の決定について説明することができる。

- 問題
 - ・ 電源の状態
 - ・ ビデオ
 - ・ キーボード
 - ・ ポインター
 - ・ スタイラス
 - ・ ワイヤレスカードの問題
- 方法
 - ・ 電源の確認(例:LED、AC アダプターの交換)
 - ・ 不要な周辺機器の取り外し
 - ・ 外部モニターへの接続
 - ・ Fn キーまたはハードウェアスイッチの切替
 - ・ LCD 電源スイッチの確認
 - ・ バックライトの機能と画面の不鮮明さの調整
 - ・ スイッチ内蔵、または外付け WIFI アンテナの確認

2.5 あるシナリオを想定した場合の一般的な予防保全技術について実装することができる。

- 物理的項目の点検
- アップデート
 - ・ ドライバ
 - ・ ファームウェア
 - ・ OS
 - ・ セキュリティ
- 予防保全のスケジュール
 - ・ デフラグ
 - ・ スキャンディスク
 - ・ チェックディスク
 - ・ スタートアッププログラム
- 適切なリペアツールとクリーニング用品の使用
 - ・ エアダスター
 - ・ やわらかい布
 - ・ コンピュータ用掃除機とコンプレッサー
- 電力デバイス
 - ・ 電源コード、サージプロテクタまたは UPS の適切な使用
- 適切な環境の確保
- バックアップの手順

第3章 オペレーティングシステムとソフトウェア (20%)

特に記載のない限り、本章でのオペレーティングシステムには Microsoft Windows 2000、Windows XP Professional / XP Home / XP MediaCenter、Windows Vista Home / Home Premium / Business / Ultimate、**Windows7 Starter / Home Premium / Professional / Ultimate** について出題されます。

3.1 Windows オペレーティングシステムの機能の違いについて比較対照することができる。

- Windows 2000、Windows XP 32bit と 64bit の違いについて、Windows Vista 32 bit と 64bit の違いについて、**Windows 7 32bit と 64bit の違いについて**
 - ・ サイドバー、Aero、UAC、最小システム要件、システム制限
 - ・ Windows 2000 とそれ以降のバージョンアップグレードパスと要件
 - Windows OS Upgrade Advisor
 - Microsoft Assessment and Planning Toolkit (MAP ツール)
 - ・ 32bit 版と 64bit 版 / x86 と x64 の違いについて
 - ・ アプリケーションの互換性、インストールされているプログラムの場所 (32bit と 64bit)、Windows の互換性モードについて
 - ・ ユーザーインターフェース、スタートバーのレイアウト

3.2 あるシナリオを想定した場合のユーザーインターフェースの適切な使用について実行することができる。

- Windows エクスプローラ
 - ・ **Windows 7 のライブラリ**
- マイコンピュータ
- コントロールパネル
- コマンドプロンプトユーティリティ
 - ・ telnet
 - ・ ping
 - ・ ipconfig
- コマンドラインユーティリティ
 - ・ msconfig
 - ・ msinfo32
 - ・ DxDiag
 - ・ Cmd
 - ・ REGEDIT
- マイネットワーク / **ホームグループ**
- **異なる OS 間での基本的なネットワークの設定**
- タスクバー / シストレイ
- 管理者ツール
 - ・ パフォーマンスモニタ、イベントビューア、サービス、コンピュータ管理
- MMC
- タスクマネージャ
- スタートメニュー

3.3 Windows OS のインストールと設定をするためのプロセスと手順について説明することができる。

- ファイルシステム
 - ・ FAT32 と NTFS の違いについて
- ディレクトリ構造
 - ・ フォルダの作成
 - ・ ディレクトリ構成のナビゲート
- ファイル

- ・ 作成
- ・ 拡張子
- ・ 属性
- ・ アクセス権
- ハードウェアの互換性と、最小要件の確認
- インストール方法
 - ・ DVD、CD、フロッピー、USB といった起動メディア
 - ・ ネットワークインストール
 - ・ イメージからのインストール
 - ・ リカバリ CD
 - ・ ファクトリーリカバリ(工場出荷状態)パーティション
- オペレーティングシステムインストールのオプション
 - ・ ファイルシステムの種類
 - ・ ネットワーク設定
 - ・ 修復インストール
- ディスクパーティションの順番
 - ・ ドライブのフォーマット
 - ・ パーティション
 - ・ インストールの開始
- デバイスマネージャ
 - ・ 照合、もしくは確認
 - ・ デバイスドライバのインストールとアップデート
 - ・ ドライバ署名
- ユーザーデータマイグレーション - ユーザー・ステート・マイグレーション・ツール (USMT)
- 仮想メモリ
- パワーマネージメントの設定
 - ・ サスペンド
 - ・ WoL(Wake on LAN)
 - ・ スリープタイマー
 - ・ ハイパーネーション
 - ・ スタンバイ
- 周辺機器の安全な取り外しについて

3.4 基本的なブートシーケンス、方法、スタートアップユーティリティについて説明することができる。

- ディスクブートの順番 / デバイスの優先順位
 - ・ ブートデバイスの種類 (ディスク、ネットワーク、USB 等)
- ブートオプション
 - ・ セーフモード
 - ・ 復元ポイント
 - ・ 修復オプション
 - －自動システム回復 (ASR)
 - －緊急修復ディスク (ERD)
 - －回復コンソール

第4章 ネットワーク(15%)

4.1 ネットワーク技術、デバイス、プロトコルを含む、ネットワークの基本原則について分類し、説明することができる。

- IP アドレスや TCP/IP プロパティ (DHCP、DNS) の基本的な設定について
- 帯域幅と応答時間
- ステータスインジケータ
- プロトコル (TCP/IP、NETBIOS)
- 全二重、半二重
- 基本的なワークグループとドメイン
- 一般的なポート: HTTP、FTP、POP、SMTP、TELNET、HTTPS
- LAN / WAN
- ハブ、スイッチ、ルーター
- 仮想プライベートネットワーク (VPN) の特定
- 基本的なクラスの特定
- IPv6 と IPv4 の違いについて
 - ・ アドレス長の違いについて
 - ・ アドレスの制約

4.2 ネットワークケーブルとコネクタの違いと、そのインストールについて分類し、それぞれの特性について説明することができる。

- ケーブル
 - ・ Plenum / PVC
 - ・ UTP (例: CAT3、CAT5 / 5e、CAT6)
 - ・ STP
 - ・ ファイバー (光ファイバー)
 - ・ 同軸ケーブル
- コネクタ
 - ・ RJ45
 - ・ RJ11

4.3 ネットワークの種類について比較対照し、それぞれの特性について説明することができる。

- ブロードバンド
 - ・ DSL
 - ・ ケーブル
 - ・ 衛星
 - ・ 光
- ダイアルアップ
- ワイヤレス
 - ・ 802.11 全種類
 - ・ WEP
 - ・ WPA
 - ・ SSID
 - ・ MAC フィルタリング
 - ・ DHCP 設定
- Bluetooth
- 携帯

第 5 章 セキュリティ(8%)

5.1 セキュリティの基本原則と技術について、説明することができる。

- 暗号化技術
- データの削減 / ハードドライブの破棄 / ハードドライブのリサイクル
- ソフトウェアファイアウォール
 - ・ ポートセキュリティ
 - ・ 例外処理
- 認証技術
 - ・ ユーザー名
 - ・ パスワード
 - ・ バイオメトリクス
 - ・ スマートカード
- 基本的なデータとデータセキュリティ
 - ・ コンプライアンス
 - ・ 分類
 - ・ ソーシャルエンジニアリング

5.2 以下のセキュリティ機能について分類し、それぞれの特性を説明することができる。

- ワイヤレスの暗号化
 - ・ WEPx と WPAx
 - ・ クライアント設定 (SSID)
- 悪質なソフトウェアからの防護
 - ・ ウイルス
 - ・ トロイの木馬
 - ・ ワーム
 - ・ スпам
 - ・ スパイウェア
 - ・ アドウェア
 - ・ グレイウェア
- BIOS セキュリティ
 - ・ ドライブのロック
 - ・ パスワード
 - ・ 侵入検知
 - ・ TPM
- パスワード管理 / パスワードの複雑性
- ワークステーションのロック
 - ・ ハードウェア
 - ・ オペレーティングシステム
- バイオメトリクス
 - ・ 指紋スキャナー

第 6 章 運用手順(10%)

6.1 適切な安全手順および環境整備を行う目的、適用方法について理解し、説明することができる。

- ESD
- EMI
 - ・ ネットワークインターフェース
 - ・ 磁石
- RFI
 - ・ コードレス電話の干渉
 - ・ 電子レンジの干渉
- 電気に関する安全性
 - ・ CRT
 - ・ パワーサプライ
 - ・ インバーター
 - ・ レーザープリンター
 - ・ 機器の電力条件に適した電力供給や UPS の使用
- 製品安全データシート (MSDS)
- ケーブル管理
 - ・ 転倒の原因を取り除く
- 身体に関する安全性
 - ・ 重量のあるデバイス
 - ・ 高温のパーツ
- 環境問題 – 適切な廃棄手順

6.2 あるシナリオを想定した場合のコミュニケーションスキルの適切な使用および職業意識について実行することができる。

- 適切な言葉の使用 – 専門用語、頭字語、俗語
- 積極的な姿勢を保つ
- 顧客の話聞き、話に割り込まない
- 文化に配慮する
- 時間厳守する
 - ・ 遅刻する場合は顧客に連絡をとる
- 妨げとなる要素を取り除く
 - ・ 私用電話
 - ・ 顧客と話をしている時に同僚と話をする
 - ・ 個人的な用件での中断
- 難しい顧客や困難な状況に対応する
 - ・ 顧客との口論を避け、防御的にならない
 - ・ 顧客が抱える問題を軽視しない
 - ・ 批判的にならない
 - ・ 顧客の意見を明確にする
 - オープンエンドクエスチョンを活用し、問題の範囲を絞り込む
 - 認識を明確にするため、問題点、質問を再確認する。
- 期待 / 期限を設定し、顧客と状況連絡を取りながら、達成まで対応する
 - ・ 状況に応じて修理 / 交換という選択肢を提案する
 - ・ 提供したサービスに関して適切な書類を提供する
 - ・ 顧客満足度確認のため、後日、顧客/ユーザーのフォローアップを行う
- 顧客の個人情報適切に取り扱う
 - ・ コンピュータ、デスクトップ、プリンターなどの設置場所

CompTIA A+ 略語一覧

下記はCompTIA A+認定資格試験で使用される略語の一覧です。受験者は、試験準備の一環として、これら用語を復習し、理解することをお勧めします。

AC	—	alternating current
ACL	—	access control list
ACPI	—	advanced configuration and power interface
ACT	—	activity
ADSL	—	asymmetrical digital subscriber line
AGP	—	accelerated graphics port
AMD	—	advanced micro devices
APIPA	—	automatic private internet protocol addressing
APM	—	advanced power management
ARP	—	address resolution protocol
ASR	—	automated system recovery
AT	—	advanced technology
ATA	—	advanced technology attachment
ATAPI	—	advanced technology attachment packet interface
ATM	—	asynchronous transfer mode
ATX	—	advanced technology extended
BIOS	—	basic input/output system
BNC	—	Bayonet-Neill-Concelman or British Naval Connector
BTX	—	balanced technology extended
CD	—	compact disc
CD-ROM	—	compact disc-read-only memory
CD-RW	—	compact disc-rewritable
CDFS	—	compact disc file system
CFS	—	Central File System、 Common File System、 Command File System
CMOS	—	complementary metal-oxide semiconductor
COMx	—	communication port (x=port number)
CPU	—	central processing unit
CRT	—	cathode-ray tube
DAC	—	discretionary access control
DB-25	—	serial communications D-shell connector、 25 pins
DB-9	—	9 pin D shell connector
DC	—	direct current
DDOS	—	distributed denial of service
DDR	—	double data-rate
DDR RAM	—	double data-rate random access memory
DDR SDRAM	—	double data-rate synchronous dynamic random access memory
DFS	—	distributed file system
DHCP	—	dynamic host configuration protocol
DIMM	—	dual inline memory module
DIN	—	Deutsche Industrie Norm
DIP	—	dual inline package
DLT	—	digital linear tape
DLP	—	digital light processing
DMA	—	direct memory access
DMZ	—	demilitarized zone

DNS	—	domain name service or domain name server
DOS	—	denial of service
DPMS	—	display power management signaling
DRAM	—	dynamic random access memory
DSL	—	digital subscriber line
DVD	—	digital video disc or digital versatile disc
DVD-RAM	—	digital video disc-random access memory
DVD-ROM	—	digital video disc-read only memory
DVD-R	—	digital video disc-recordable
DVD-RW	—	digital video disc-rewritable
DVI	—	digital visual interface
ECC	—	error correction code
ECP	—	extended capabilities port
EEPROM	—	electrically erasable programmable read-only memory
EFS	—	encrypting file system
EIDE	—	enhanced integrated drive electronics
EMI	—	electromagnetic interference
EMP	—	electromagnetic pulse
EPROM	—	erasable programmable read-only memory
EPP	—	enhanced parallel port
ERD	—	emergency repair disk
ESD	—	electrostatic discharge
EVGA	—	extended video graphics adapter/array
EVDO	—	evolution data optimized or evolution data only
FAT	—	file allocation table
FAT12	—	12-bit file allocation table
FAT16	—	16-bit file allocation table
FAT32	—	32-bit file allocation table
FDD	—	floppy disk drive
Fn	—	Function (referring to the function key on a laptop)
FPM	—	fast page-mode
FRU	—	field replaceable unit
FSB	—	Front Side Bus
FTP	—	file transfer protocol
FQDN	—	fully qualified domain name
Gb	—	gigabit
GB	—	gigabyte
GDI	—	graphics device interface
GHz	—	gigahertz
GUI	—	graphical user interface
GPS	—	global positioning system
GSM	—	global system for mobile communications
HAL	—	hardware abstraction layer
HCL	—	hardware compatibility list
HDD	—	hard disk drive
HDMI	—	high definition media interface
HPFS	—	high performance file system
HTML	—	hypertext markup language
HTTP	—	hypertext transfer protocol
HTTPS	—	hypertext transfer protocol over secure sockets layer

I/O	—	input/output
ICMP	—	internet control message protocol
ICR	—	intelligent character recognition
IDE	—	integrated drive electronics
IDS	—	Intrusion Detection System
IEEE	—	Institute of Electrical and Electronics Engineers
IIS	—	Internet Information Services
IMAP	—	internet mail access protocol
IP	—	internet protocol
IPCONFIG	—	internet protocol configuration
IPP	—	internet printing protocol
IPSEC	—	internet protocol security
IPX	—	internetwork packet exchange
IPX/SPX	—	internetwork packet exchange/sequenced packet exchange
IR	—	infrared
IrDA	—	Infrared Data Association
IRQ	—	interrupt request
ISA	—	industry standard architecture
ISDN	—	integrated services digital network
ISO	—	Industry Standards Organization
ISP	—	internet service provider
JBOD	—	just a bunch of disks
Kb	—	kilobit
KB	—	Kilobyte or knowledge base
LAN	—	local area network
LBA	—	logical block addressing
LC	—	Lucent connector
LCD	—	liquid crystal display
LDAP	—	lightweight directory access protocol
LED	—	light emitting diode
Li-on	—	lithium-ion
LPD/LPR	—	line printer daemon / line printer remote
LPT	—	line printer terminal
LPT1	—	line printer terminal 1
LVD	—	low voltage differential
MAC	—	media access control / mandatory access control
MAPI	—	messaging application programming interface
MAU	—	media access unit, media attachment unit
Mb	—	megabit
MB	—	megabyte
MBR	—	master boot record
MBSA	—	Microsoft Baseline Security Analyzer
MFD	—	multi-function device
MFP	—	multi-function product
MHz	—	megahertz
MicroDIMM	—	micro dual inline memory module
MIDI	—	musical instrument digital interface
MIME	—	multipart internet mail extension
MLI	—	multiple link interface
MMC	—	Microsoft management console

MMX	—	multimedia extensions
MP3	—	Moving Picture Experts Group Layer 3 Audio
MP4	—	Moving Picture Experts Group Layer 4
MPEG	—	Moving Picture Experts Group
MSCONFIG	—	Microsoft configuration
MSDS	—	material safety data sheet
MUI	—	multilingual user interface
NAC	—	network access control
NAS	—	network-attached storage
NAT	—	network address translation
NetBIOS	—	networked basic input/output system
NetBEUI	—	networked basic input/output system extended user interface
NFS	—	network file system
NIC	—	network interface card
NiCd	—	nickel cadmium
NiMH	—	nickel metal hydride
NLX	—	new low-profile extended
NNTP	—	network news transfer protocol
NTFS	—	new technology file system
NTLDR	—	new technology loader
NTP	—	Network Time Protocol
OCR	—	optical character recognition
OEM	—	original equipment manufacturer
OS	—	operating system
PAN	—	personal area network
PATA	—	parallel advanced technology attachment
PC	—	personal computer
PCI	—	peripheral component interconnect
PCIe	—	peripheral component interconnect express
PCIX	—	peripheral component interconnect extended
PCL	—	printer control language
PCMCIA	—	Personal Computer Memory Card International Association
PDA	—	personal digital assistant
PGA	—	pin grid array
PGA2	—	pin grid array 2
PIN	—	personal identification number
PKI	—	public key infrastructure
PnP	—	plug and play
POP3	—	post office protocol 3
POST	—	power-on self test
POTS	—	plain old telephone service
PPP	—	point-to-point protocol
PPTP	—	point-to-point tunneling protocol
PRI	—	primary rate interface
PROM	—	programmable read-only memory
PS/2	—	personal system/2 connector
PSTN	—	public switched telephone network
PSU	—	power supply unit
PVC	—	permanent virtual circuit
PXE	—	preboot execution environment

QoS	—	quality of service
RAID	—	redundant array of independent (or inexpensive) discs
RAM	—	random access memory
RAS	—	remote access service
RDRAM	—	RAMBUS® dynamic random access memory
RDP	—	Remote Desktop Protocol
RF	—	radio frequency
RFI	—	radio frequency interference
RGB	—	red green blue
RIMM	—	RAMBUS® inline memory module
RIP	—	routing information protocol
RIS	—	remote installation service
RISC	—	reduced instruction set computer
RJ	—	registered jack
RJ-11	—	registered jack function 11
RJ-45	—	registered jack function 45
RMA	—	returned materials authorization
ROM	—	read only memory
RS-232 or RS-232C	—	recommended standard 232
RTC	—	real-time clock
SAN	—	storage area network
SATA	—	serial advanced technology attachment
SC	—	subscription channel
SCP	—	secure copy protection
SCSI	—	small computer system interface
SCSI ID	—	small computer system interface identifier
SD card	—	secure digital card
SDRAM	—	synchronous dynamic random access memory
SEC	—	single edge connector
SFC	—	system file checker
SGRAM	—	synchronous graphics random access memory
SIMM	—	single inline memory module
SLI	—	scalable link interface or system level integration or scanline interleave
S.M.A.R.T.	—	self-monitoring, analysis, and reporting technology
SMB	—	server message block or small to midsize business
SMTP	—	simple mail transport protocol
SNMP	—	simple network management protocol
SoDIMM	—	small outline dual inline memory module
SOHO	—	small office/home office
SP	—	service pack
SP1	—	service pack 1
SP2	—	service pack 2
SP3	—	service pack 3
SP4	—	service pack 4
SPDIF	—	Sony-Philips digital interface format
SPGA	—	staggered pin grid array
SPX	—	sequenced package exchange
SRAM	—	static random access memory
SSH	—	secure shell
SSID	—	service set identifier

SSL	—	secure sockets layer
ST	—	straight tip
STP	—	shielded twisted pair
SVGA	—	super video graphics array
SXGA	—	super extended graphics array
TB	—	terabyte
TCP	—	transmission control protocol
TCP/IP	—	transmission control protocol/internet protocol
TDR	—	time domain reflectometer
TFTP	—	trivial file transfer protocol
TPM	—	trusted platform module
UAC	—	user account control
UART	—	universal asynchronous receiver transmitter
UDF	—	user defined functions or universal disk format or universal data format
UDMA	—	ultra direct memory access
UDP	—	user datagram protocol
UNC	—	universal naming convention
UPS	—	uninterruptible power supply
URL	—	uniform resource locator
USB	—	universal serial bus
USMT	—	user state migration tool
UTP	—	unshielded twisted pair
UXGA	—	ultra extended graphics array
VESA	—	Video Electronics Standards Association
VFAT	—	virtual file allocation table
VGA	—	video graphics array
VoIP	—	voice over internet protocol
VPN	—	virtual private network
VRAM	—	video random access memory
WAN	—	wide area network
WAP	—	wireless application protocol
WEP	—	wired equivalent privacy
WIFI	—	wireless fidelity
WINS	—	windows internet name service
WLAN	—	wireless local area network
WPA	—	wireless protected access
WUXGA	—	wide ultra extended graphics array
XGA	—	extended graphics array
ZIF	—	zero-insertion-force
ZIP	—	zigzag inline package